

みどりのかせ

学校だより 令和4年6月1日号
草津市立笠縫小学校
Tel(077)562-0352
Fax(077)566-1195

校訓：自育（すすんで学ぶ力）・和協（仲よくつながる心）・勤儉（よく励む態度）学校
教育目標 「明日も行きたい学校 会いたい友だち・先生 心待ちの授業」

「しゃんこま」って 知っていますか？ 「しゃんこま」というのは、

2022年4月10日（日）の京都新聞の「マンガ 京妖怪絵巻 第151話」に出てきた妖怪の名前です。びっくりしたのが、出没場所が「草津市・笠縫地域」となっていたので

す。そこで、インターネットなどで校長先生が調べてみたところ、（山口敏太郎事務所 ミステリーニュースステーション ATLAS 編集部）が詳しく載せていました。詳しくは、校長

室前の掲示板を見るか、インターネットで調べてみてください。校長先生はそれを読んで

みて、2つのことを考えました。1つは、笠縫学区の方がこの妖怪の話や歌を言い伝えて

も知っておられるのだろうかということです。6年生が笠縫学区の歴史について調べてい

ます。その時にお会いする方々に聞いてみようと思いました。その他にも何か言い伝えが

あるかもしれないと思うと、とても興味がわきました。もう1つは、笠縫学区は、昔から

子どもを大切にしておられるんだなあということです。昔の人は子どもが暗くなるまで遊

んでいて、けがをしったり人さらいに会ったりしないように無事を願って、「しゃんこま」の

話をしていたと思うからです。現在、地域の方と保護者の方々とで、「下校パトロール」を

してくださっています。他の学区にはあまりないシステムです。交通安全や誘拐等の防止

になっています。笠縫学区の方々が、子どもを思う気持ちが今にも引き継がれているよう

に思いました。朝や夕に子どもを見守っていただき、ありがとうございます。

1年生を迎える会 コロナ禍の影響で、全校での1年生を迎える

会はできませんでしたが、2年生の児童が各学級を招いて、読み聞かせ

やゲーム、クイズなどで歓迎会をしました。たんぼぼ学級では、けいどろ

や学校クイズなどが行われました。1年生は、楽しんでくれましたか。



6年 チャレンジ笠縫ふるさと学習 フィールドワーク

5月24日（火）6年生はチャレンジ笠縫ふるさと学習として、3つに分かれて、フィールドワークに行きました。

上笠天満宮では、総代 足田義清様のお話では、上笠天満宮は1516年起源、学問の神様の菅原道真そして安産の神様を祀っておられるそうです。上笠講踊り保存会会長 中村幸雄様のお話では、**上笠講踊り**は江戸時代から演じられ



てきており、滋賀県無形民俗文化財に選択されていることがわかりました。子どもたちは、「上笠天満宮も総代や保存会を中心に昔から大切に受け継がれてきたので、自分たちも受け継いでいかなくては」と感じていました。



老杉神社では、老杉神社の歴史を山元悦子様から境内で聞かせてもらいました。老杉という名前の由来や700年もの歴史があること、神様もたくさんいらっしゃることを知りました。**サンヤレ踊り**の舞台になるとも聞いて、サンヤレ踊りについても、もっと知りたくなった子どももいました。

下笠水踏では、昔、下笠方面にはたくさんの川があったことに気が付いた子どもたち。

当時の様子を知る小寺善孝様にお話を聞きに行きました。今のようにあぜ道がなかったので**田舟**を使って田んぼへ行っていたこと、田舟には馬や牛も載せて移動していたそうで、子どもたちは、とても驚いていました。



学習はまだまだ続きます。地域の方々から

お話を聞いて、笠縫の歴史を調べて、笠縫をどんどん好きになっていってほしいです。